

2012 年 12 月 18 日

## 神戸迎賓館須磨離宮（旧西尾邸）2900 坪の敷地内で 地元自治会と「元旦お餅つき大会」初開催・地域住民参加者募集

～かつて国内外の賓客をもてなした歴史的文化財が、地域住民の新たな繋がりを生む場所に～

兵庫県指定重要有形文化財で、邸宅式婚礼会場兼レストランの「神戸迎賓館」（所在地：神戸市須磨区、運営：バリューマネジメント株式会社）は、1 月 1 日に地元自治会と協力し、地域住民を招いて「元旦お餅つき大会」を初開催します。全国で地域の結びつきが見直されるなか、須磨の魅力を高める地域資源である同文化財が、住民同士の新たな繋がりを生む場所になればと企画しました。当日は築 90 年の旧西尾邸前で餅つきを行い、地域の子どもたちにも杵でお餅をついてもらいます。できたてのお餅を、その場でお雑煮やおぜんざいとして参加者に振舞います。



1 万平米の広大な敷地に立つ旧西尾邸

### 地域に溶け込み、住民に親しまれる存在を目指して

旧西尾邸は 1919 年に、当時貿易商社を営んでいた資産家、西尾類蔵氏により建設されました。戦後 GHQ に接収され、その後長らく放置されていましたが、歴史的価値の高い大正建築を次世代に受け継ぐため、竣工当時のままに大修復され、2007 年に婚礼会場兼邸宅レストランとして蘇りました。一軒貸切スタイルのウェディング会場として認知度は年々高まり、昨年も約 200 組が婚礼をあげましたが、一方で地域では身近な文化財にも関わらず敷居が高いというイメージを持つ人も多く、文化財保護の観点からも地域に溶け込み、住民に親しまれるようになることが課題でした。

### 地域資源である文化財を次世代に受け継ぐ

今回のイベントは、地元自治会をはじめ地域のみなさんの協力によって実現しました。地域のお年寄りや子どもが歴史的建造物に触れるきっかけを作ることで、地域資源である文化財が次世代に受け継がれる土壌の醸成と地域活性化に繋がればと考えています。

#### **本件に関するメディアからのお問い合わせ先**

神戸迎賓館須磨離宮 運営：バリューマネジメント株式会社 担当：企画部  
京都オフィス 〒600-8014 京都府京都市下京区木屋町仏光寺下ル和泉屋町 164  
TEL: 075-354-7010 e-mail: [fukuyama.toshiki@vmc.co.jp](mailto:fukuyama.toshiki@vmc.co.jp) HP: <http://www.vizcaya.jp/>

## ■お餅つき大会概要

日時：2013年1月1日（火）13：30～

場所：神戸迎賓館須磨離宮（神戸市須磨区離宮西町2-4-1）ガーデン

（雨天や厳しい寒波の際は、新館内にて実施）

参加費：無料 事前申込み：不要

読者からの問い合わせ先：078-739-7600

## ■旧西尾邸

源氏物語にも詠まれ、源平合戦の舞台ともなった須磨の地は、古来より風光明媚で温暖な土地柄で多くの文人墨客の憧れの地でした。明治以降、武庫離宮（現在の須磨離宮公園）が造営されるとともに、多くの財界人や華族たちがこの地を愛し、移り住み、華麗な須磨の近代史を彩ってきました。明治30年頃から西須磨に別荘が建てられ始め、鉄道の開通等で更に別荘建築に拍車がかかりましたが、第二次世界大戦以降は、建築されることはほぼなくなり、阪神淡路大震災により倒壊した家もあり、現在は数軒を残すのみとなっています。

その中でも旧西尾邸は華麗なる大正時代の面影を色濃く残し、当時のままの佇まいを誇っています。神戸の貿易商 西尾類蔵氏の邸宅として大正8年に完成。設計は関西を中心に活躍した設楽貞雄氏。まるで深い森の中に佇む風情は自然の山と高木を借景に上手く組み合わせた整形形式庭園で、2006年には「名勝」指定に。本館母屋及び車庫・石炭庫、日本庭園内の茶室「真珠亭」日本建築の「松風閣」は、神戸市の指定文化財に認定されています。



## ■設計者 設楽貞雄（1864年-1943年）

福島県生まれ。戦前の関西を代表する巨匠の一人。国内の私立学校としては最古の工手学校造家学科（現建築学科）を第一期生として卒業後、宮内省内匠寮、山陽鉄道株式会社建築係長等を経て、設楽建築工務所を主宰。初代通天閣（エッフェル塔式。現在のものとは異なる）や大阪新世界のグランドデザインで一躍有名に。大規模なホテルや社屋から御殿風の純和風邸宅まで幅広いレパートリーを誇った。

### 主な作品

- 鷹取工場建物（神戸市、1900年頃、現存しない）
- 牛場卓蔵邸（神戸・塩屋、1907年、現存しない）
- 村野山人邸（神戸・東須磨、1908年、現存しない）
- 日本毛織本社（神戸市、1908年、現存しない）
- 日本毛織加古川工場（兵庫県加古川市、1908年）
- 大日本セルロイド網干工場（兵庫県姫路市、1908年）
- 大阪堂島米穀取引所（大阪市、1910年、現存しない）
- 京都電灯本社屋（京都市、1912年、現存しない）
- 神戸電灯本社屋（神戸・新開地、1912年、現存しない）
- 通天閣（大阪市・新世界、1912年、現存しない）
- 聚楽館（神戸・新開地、1913年、現存しない）
- 千日土地楽天地（大阪市、1914年、現存しない）
- 有澤眼科病院（大阪市、1914年、現存しない）
- 兵庫県農工銀行本店（神戸市・栄町通、1916年、現存しない）
- 内田汽船本社（神戸市・旧居留地、1917年、現存しない）
- 旧岡崎家住宅（神戸・須磨、1920年、現存しない）
- 旧日本商業銀行楠町支店（神戸市、1923年、2008年5月解体）
- 江商ビルディング（大阪市、1926年、現存しない）
- 長瀬商店（大阪市、1928年）

## ■運営会社 バリューマネジメントについて

（ウィキペディアより抜粋）

人生において大切な節目であり、家族の絆を見つめ直す結婚式の企画、運営、婚礼式場の経営、店舗開発のコンサルティング、人材開発コンサルティングなどを手がけています。「マネジメント」「オペレーション」に特化し、モノやサービスの本来持つ価値を最大化させるプロフェッショナルオペレーター集団として、「顧客満足度」「従業員満足度」「パートナー満足度」を念頭に、社会や組織、関わるすべての人々に対し、幸福をもたらすことを企業理念としています。

婚礼事業では、未来に残していくべき歴史的建築物を婚礼会場として再生させることで、地域資源である文化財の修復及び存続、そして結果的に地域の活性化にも繋げたいと考えています。また、日本の良き文化としての結婚式を次世代に継承するため、一般的なサービス業の観点からは不合理とも言える古き慣習が残る婚礼サービスの変革に取り組み、結婚披露宴実施率の向上を目指しています。

運営する婚礼会場は現在、8か所。兵庫県下の直営店では神戸迎賓館の他、名匠安藤忠雄建築のデザイナーズゲストハウス「ザ・ヒルサイド六甲山ノ手」や、2009年には神戸市立フルーツフラワーパークの活性化プロジェクトとしてパーク内に「ブライズハウス」をオープンしました。

#### ■運営会社概要

社名	バリューマネジメント株式会社
本社	大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19F
資本金	3,000 万
代表者	他力野 淳
社員数	160 名
設立	2005 年 2 月
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 婚礼事業のコンサルティング及び企画、運営、請負</li> <li>・ 婚礼会場の経営</li> <li>・ 店舗開発に関する調査、企画、設計及び監理</li> <li>・ 戦略コンサルティング</li> <li>・ 人材育成及び職業能力開発のための教育事業並びに社員教育の受託</li> </ul>
運営会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東山を一望する 140 年の歴史ある元老舗料亭「鮎鶴京都鴨川リゾート」</li> <li>・ 世界的建築家 安藤忠雄のデザイナーズゲストハウス「ザ・ヒルサイド六甲山ノ手」</li> <li>・ 3000 坪の敷地に佇む文化財指定迎賓館「神戸迎賓館」</li> <li>・ オランダ国立美術館を模したゲストハウス「ブライズハウス」</li> <li>・ ウォーターフロントのリゾートゲストハウス「リバースイート大阪」</li> <li>・ びわ湖畔のリゾートホテルウエディング「ロイヤルオークホテル」</li> <li>・ 歴史と由緒に彩られた本格フレンチレストラン「銀座マキシム・ド・パリ」</li> <li>・ 伝統的建造物認定の白亜の洋館の文化財指定迎賓館「神戸北野迎賓館」</li> </ul>